



神奈川県
自然環境保全センター

神奈川県

広葉樹実生図鑑



平成23年3月

表紙写真 左上ブナ、右上シナノキ、左下サワグルミ、右下ハクウンボク
裏表紙写真 清川村堂平のシオジ

目次

| | | | |
|----------|-----|---------|-----|
| はじめに | 1 | | |
| この図鑑の使い方 | 2 | | |
| 用語図解 | 4 | | |
| 実生図鑑本編 | 11 | | |
| | | | |
| マツブサ科 | 12 | カバノキ科 | 62 |
| モクレン科 | 13 | クルミ科 | 70 |
| クスノキ科 | 15 | アオイ科 | 71 |
| フサザクラ科 | 18 | ジンチョウゲ科 | 72 |
| アケビ科 | 19 | ムクロジ科 | 73 |
| メギ科 | 20 | ウルシ科 | 86 |
| アワブキ科 | 21 | ミカン科 | 87 |
| ヤマグルマ科 | 22 | ミズキ科 | 91 |
| ブドウ科 | 23 | アジサイ科 | 94 |
| ミツバウツギ科 | 24 | ツバキ科 | 98 |
| キブシ科 | 26 | サクラソウ科 | 100 |
| ニシキギ科 | 27 | エゴノキ科 | 101 |
| トウダイグサ科 | 30 | マタタビ科 | 104 |
| マメ科 | 31 | リョウブ科 | 105 |
| バラ科 | 32 | ツツジ科 | 106 |
| グミ科 | 44 | ガリア科 | 110 |
| クロウメモドキ科 | 46 | モクセイ科 | 111 |
| ニレ科 | 47 | シソ科 | 118 |
| アサ科 | 49 | ハナイカダ科 | 120 |
| クワ科 | 52 | ウコギ科 | 121 |
| イラクサ科 | 53 | レンブクソウ科 | 125 |
| ブナ科 | 54 | スイカズラ科 | 128 |
| | | | |
| 参考文献 | 131 | | |
| 種名索引 | 132 | | |

はじめに

森林を構成する樹木の生活の第一歩は種子から芽生えた^{みしろう}実生です。春先に森林内を散策するとたくさんの当年生実生を観察できますが、秋にはほとんどの実生が消えています。さらに生き残った実生が稚樹から幼樹、若木、成木へと成長しても、森林の上面に到達できるのは運のよい数個体に限られます。

神奈川県は2006年に「かながわ森林再生50年構想」を策定しました。そのなかでは林道から遠く離れたスギ・ヒノキ人工林を針広混交林に誘導していくことが掲げられています。また2008年から始まった溪畔林整備事業においては沢沿いの人工林の一部を広葉樹の溪畔林に再生することが目標になっています。苗木の植栽による森林づくりにしても、自然の推移に任せる天然更新による森林づくりにしても、その第一歩は実生から始まります。

一般の樹木図鑑は成木の形態を記載しており、必ずしも実生の樹種を知る手がかりとはなりません。実生の子葉やそこからでる本葉は成木の葉と異なった形態をしているものが多くあります。そういった樹種ごとの実生の特徴や雰囲気を知る手がかりになるように、当年生実生の写真を可能なかぎり掲載しました。稚樹の写真を含めると119の種と変種、亜種の写真を掲載しました。そのうち当年生実生の写真は69の種と変種、亜種です。

この図鑑は、森林づくりを担当する現場技術者や森林調査に携わる人、森林インストラクター、自然愛好家の方々が樹木の生活を理解する一助になるように作成したものです。森林を構成する樹木とその子供である実生に興味をもつ人が増えることを期待しています。

この図鑑の写真は水源林やブナ林での調査時に撮影して、現地で樹種名を判断したものが多くあり、なかには同定間違いがあるかもしれません。また、神奈川県内の広葉樹すべてを網羅したわけではありません。そこで今後も実生の写真を収集して、自然環境保全センター研究連携課のホームページ上で改訂版を提供していく予定です。

この図鑑の使い方

科への分類と科名の配列は『植物分類表』(大場編)に準拠しました。これは、現時点での分子系統学の解析結果から体系化されたものです。これまでの樹木図鑑で用いられていたエングラの分類体系とは科の分類が異なるものもあります。それについては目次の後に変更した科を一覧に示しました。

科内の属・種小名の順序はそれぞれ学名のアルファベット順にしました。

種名は和名および学名ともに米倉・梶田による「BG Plants 和名-学名インデックス」(YList)に準拠しました。一部の種(アズキナシ、ウラジロノキ、カマツカ、ヤマボウシ、ミズキ、コシアブラ)では上記『植物分類表』と異なる属名になっています。

写真は自然状態で当年生の実生を撮影、掲載するように努めましたが、当年生実生の写真がない場合は数年経過したものの写真を掲載しました。

生育地の自然状態で種の同定が難しかったり、類似のものがあって同定に不安のあるものは、許認可上問題のない場所のものに限り、掘り取って自然環境保全センターの温室で育成するか、標本にして同定しました。

自然環境保全センターの研究として実施した土壌の撒き出し試験において、発芽した当年生実生の写真も掲載しました。

写真はすべて丹沢や箱根、横浜など県内で撮影したものです。

この図鑑では種子から芽生えた当年生のものを「実生」、数年生や根萌芽によるものは「稚樹」として区別しました。

本文の記載は、「県内の分布」、県内での「森林帯区分」、「生育環境」、「生活型」、実生の「特徴」としました。

「県内の分布」と「森林帯区分」、「生育環境」、「生活型」は『神奈川県植物誌 2001』を参考にしつつ、野外観察に基づく記載を心がけました。

「森林帯区分」と「生育環境」の地形との対応関係の概念図は下図のとおりです。

実生の「特徴」は生育地で観察した記録によるものを中心として、一部は巻末の参考文献を参照しました。

実生の生残を調査する方法については、巻末の参考文献にある『森の芽生えの生態学』や『神奈川県溪畔林整備指針』などを参照してください。

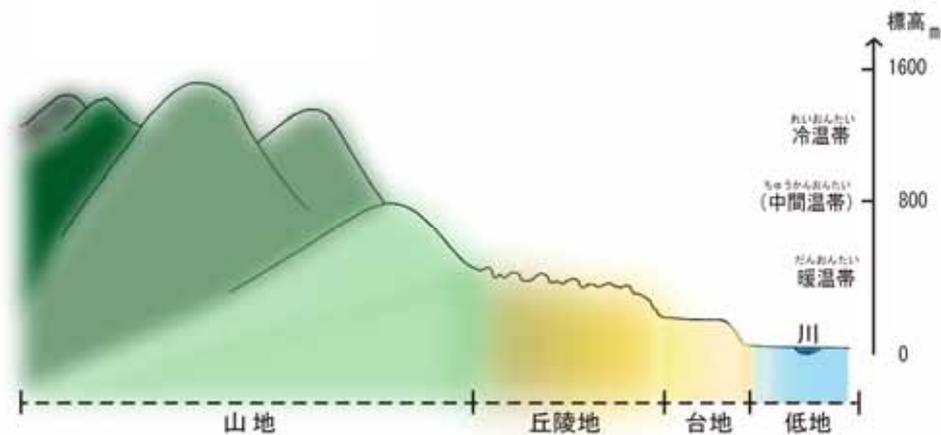


図 森林帯区分と地形の対応関係のイメージ

用語図解

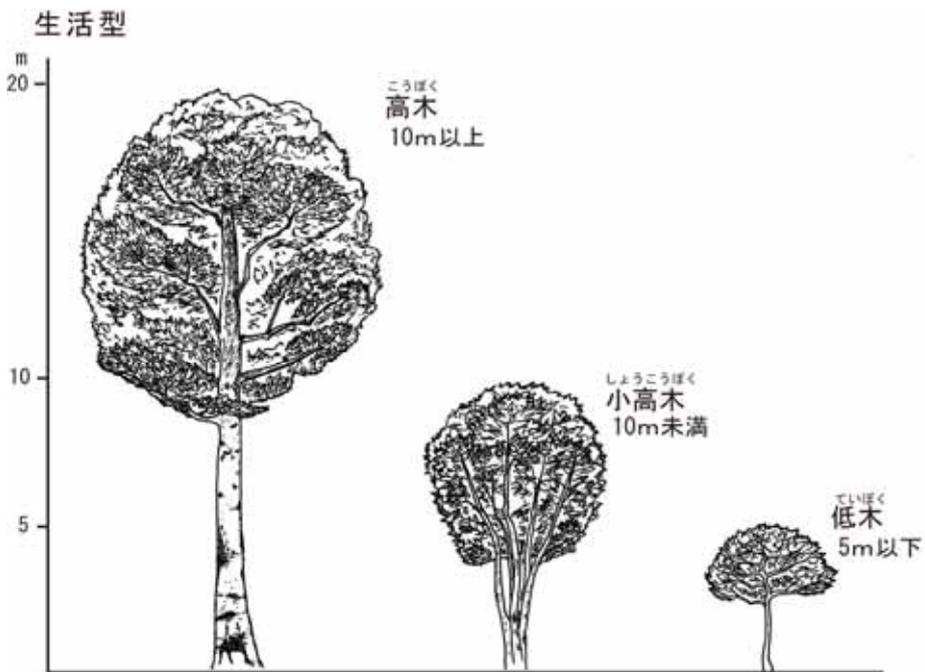
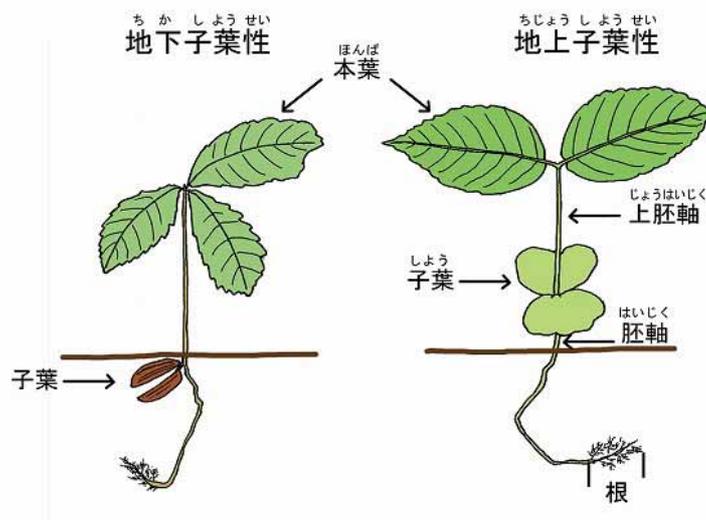


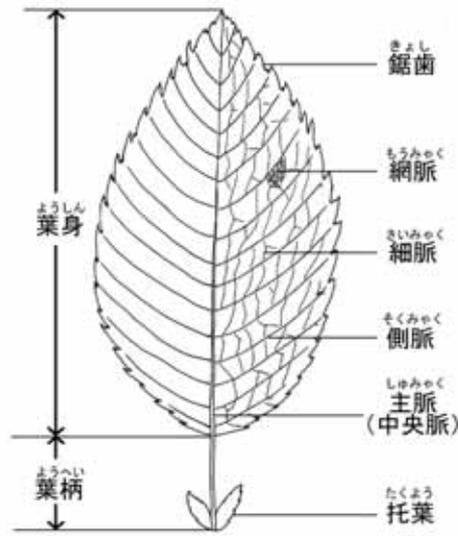
図 生活型（高さ）の模式図

実生



葉

単葉



複葉

うじょうふくよう
羽状複葉
(奇数羽状複葉)



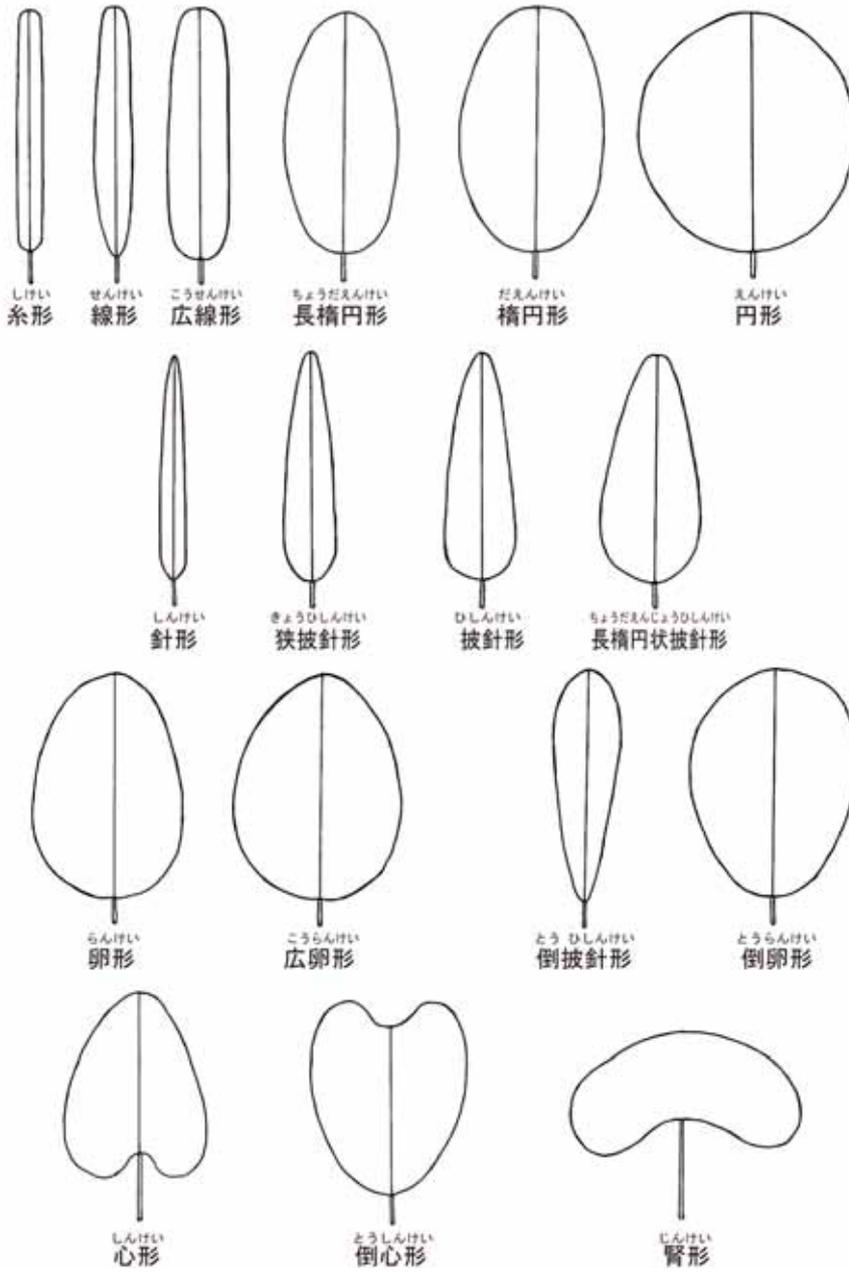
さんしゆつふくよう
三出複葉



しょうじょうふくよう
掌状複葉



葉の全体の形



葉の切れ込み

うじょうれつ
羽状裂



せんれつ
浅裂



ちゅうれつ
中裂



しんれつ
深裂

しょうじょうれつ
掌状裂

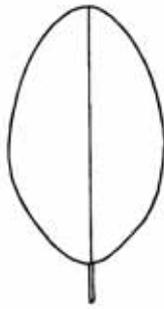


せんれつ
浅裂

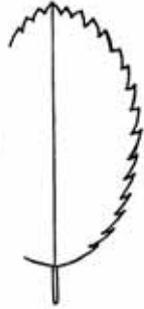


しんれつ
深裂

葉縁の形



ぜんえん
全縁



きょし
鋸歯



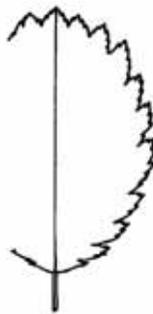
どんきょし
鈍鋸歯



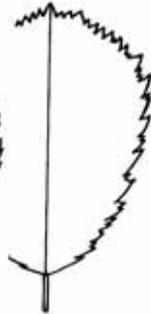
えんきょし
円鋸歯



さいきょし
細鋸歯



じゅうきょし
重鋸歯



けっこくじょう
欠刻状



なみじょう
波状



さざ波状
锯齿状



しがじょう
歯牙状

葉の先端の形



えいとう
鋭頭



えいせんとう
鋭尖頭



どんとう
鈍頭



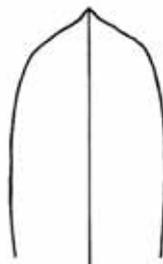
えんとう
円頭



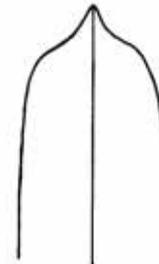
ぼうとう
芒頭



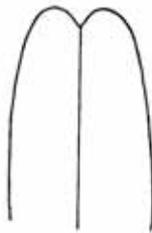
びとう
尾頭



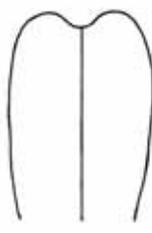
びとつとう
微突頭



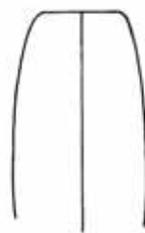
とつとう
突頭



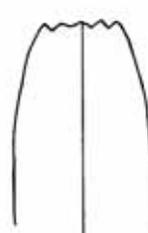
おうとう
凹頭



しんとう
心頭

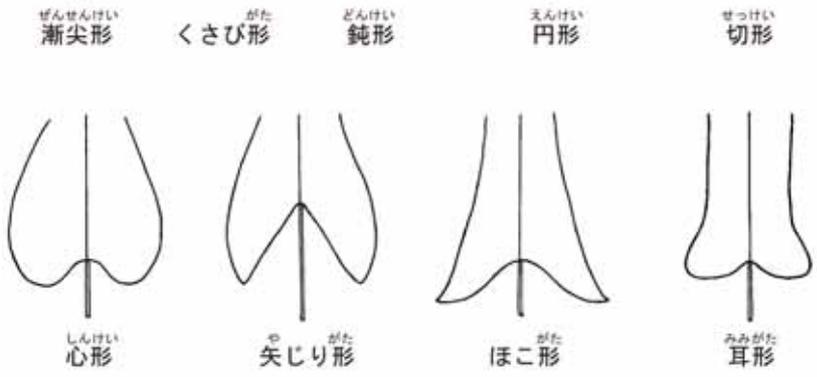
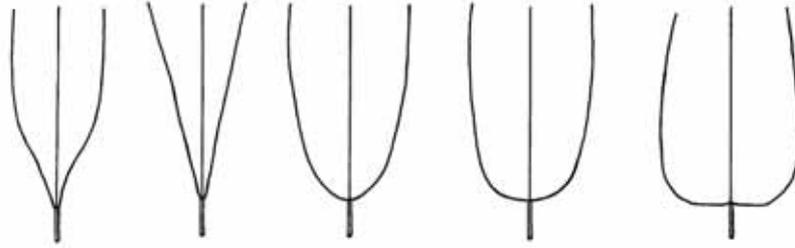


せつとう
切頭

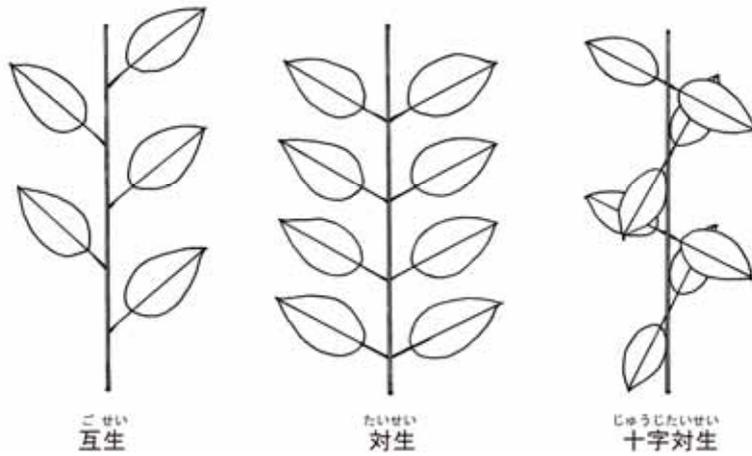


か
咬みきられた形

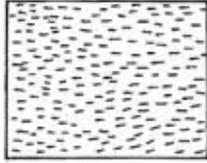
葉の基部の形



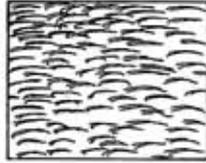
葉のつき方



毛の種類



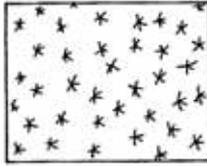
なんもう
軟毛



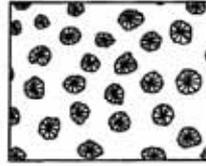
けんもう
絹毛



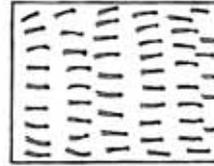
めんもう
綿毛



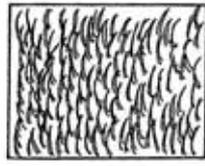
せいじょうもう
星状毛



りんじょうもう
鱗状毛



せんもう
腺毛



ふくもう
伏毛



かいしゅつもう
開出毛

とうが
冬芽



がりん
芽鱗
りんが
鱗芽
芽鱗に包まれた芽

ようこん
葉痕



らが
裸芽
芽鱗をもたない芽

実生図鑑本編

Illicium anisatum L.



実生



実生

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯中部～冷温帯下部

生育環境: 山地の斜面～尾根、モミ林に多い

生活型: 常緑小高木

特徴: 子葉は長楕円形。上胚軸や葉柄が赤い。つまむと特有の匂いがする。

メモ: 低地では植栽したものや逸出したものもみられる。

Magnolia hypoleuca Siebold et Zucc.



実生



実生

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は卵形で本葉と比較して光沢がある。成木の葉は枝の先端に7～8枚集まってつくが、実生の本葉の第一葉は1枚である。

Magnolia kobus DC.



実生



稚樹

県内の分布: 全域 (湯河原と三浦半島除く)

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面中下部

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉はホオノキに似る。本葉の色は成長すると濃緑色で、表面は細脈までくぼむ。

Lindera praecox (Siebold et Zucc.) Blume



稚樹



稚樹

県内の分布: ほぼ全域 (低地を除く) 森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面中下部、緩やかな尾根の樹林内、湿地周辺

生活型: 落葉低木

特徴: 上胚軸は黄褐色で、本葉の柄は赤みを帯びる。

Lindera umbellata Thunb.



稚樹

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面 ~ 尾根、落葉広葉樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: アブラチャンと似るが、本葉の柄は緑色で赤くならない。葉身基部はクロモジの方が狭い。

Machilus thunbergii Siebold et Zucc.



稚樹



稚樹

県内の分布: 全域（丹沢、箱根、小仏山地の高所を除く） 森林帯区分: 暖温帯
生育環境: 山地・丘陵地の斜面、台地、低地、社寺林 生活型: 常緑高木
特徴: 本葉は長楕円形で先端が伸び、若葉の柄は赤い。葉の裏面は成木と同じで
緑白色である。

Euptelea polyandra Siebold et Zucc.



実生



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地の沢沿いや崩壊地、攪乱地

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は円形で先は咬みきられた形となる。発芽したての実生は小さく、子葉の寿命も短い。本葉は広卵形で縁に鋸歯がある。

Akebia trifoliata (Thunb.) Koidz.



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の林縁、落葉広葉樹二次林内 生活型: 落葉つる性木本

特徴: 子葉は楕円形で、本葉から成木の葉と同様の3出複葉になる。

ヒイラギナンテン(逸出種)

メギ科

Mahonia japonica (Thunb.) DC.



稚樹

県内の分布: ほぼ全域(丹沢、箱根、小仏山地の高所を除く)

森林帯区分: 暖温帯

生育環境: 丘陵地～低地の里山や公園の樹林内

生活型: 常緑低木

特徴: 第一葉から数枚は単葉で、鋸歯の先は針状にのびる。

メモ: 江戸時代初期に渡来した。公園や庭園に植栽されたものが逸出する。

Meliosma tenuis Maxim.



実生



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面の樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は長楕円形で先端は尖り、基部はくさび形。本葉の表面と柄に毛が散生する。

Trochodendron aralioides Siebold et Zucc.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の尾根、急傾斜地、岩壁、樹幹

生活型: 常緑高木

特徴: 稚樹の葉は成木と同じで先端はやや尾状にとがり、鈍鋸歯がある。

メモ: 沖縄など亜熱帯まで分布するが、県内では丹沢や箱根のブナ林に生育して、低標高の常緑樹林にほとんどないことは興味深い。また、屋久島では他種の樹幹に着生しているものが多いが、県内で樹幹上にあるものは稀である。

Parthenocissus tricuspidata (Siebold et Zucc.) Planch



稚樹



稚樹

県内の分布: ほぼ全域 (丹沢、箱根、小仏山地の高所を除く)

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地 ~ 低地の落葉広葉樹二次林内やスギ植林内、林縁、河川堤防、

コンクリート・モルタル擁壁

生活型: 落葉つる性木本

特徴: 葉は三小葉からなる複葉で、葉柄から小葉の基部にかけて赤くなる。成木の葉は単葉のものが多い。

Euscaphis japonica (Thunb.) Kanitz



稚樹

県内の分布: 全域（丹沢や箱根の高所を除く）

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地～低地の落葉広葉樹二次林内

生活型: 落葉低木～小高木

特徴: 子葉は倒卵形で、本葉は三出複葉、深緑色で光沢がある。

Staphylea bumalda DC.



実生



実生

県内の分布: ほぼ全域 (三浦半島では稀)

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面の落葉広葉樹二次林内、林縁

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は倒卵形で、本葉の第一葉から三出複葉である。本葉の鋸歯は低く、先端は芒状の突起となつてやや開出する。

キブシ

キブシ科

Stachyurus praecox Siebold et Zucc.



実生



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯中部

生育環境: 山地～低地の樹林内、林縁、溪谷、火山性荒地

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は楕円形で先端は微凸に終わる。本葉の表面に光沢があり、縁に鋭鋸歯がある。

メモ: 葉の形状は変異が大きく、実生の同定は難しい。

Celastrus orbiculatus Thunb.



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地の斜面の落葉広葉樹二次林内、林縁、ススキ草原

生活型: つる性木本

特徴: 子葉は楕円形で、本葉の鋸歯の先端は内曲する。

Euonymus sieboldianus Blume

実生



実生

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面の落葉広葉樹林内、林縁、風衝地

生活型: 落葉小高木

特徴: 子葉は楕円形で短い柄がある。本葉の縁には内曲する芒状の鋸齒がある。
胚軸と上胚軸は緑色。

メモ: 本種はユモトマユミに対して葉の裏面脈沿いに短毛が密生しないものをいう。

Euonymus sieboldianus Blume var. *sanguineus* Nakai



実生



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根、小仏山地、多摩丘陵

森林帯区分:暖温帯～冷温帯

生育環境:山地・丘陵地の斜面、ゆるやかな尾根の落葉広葉樹林内、林縁

生活型:落葉小高木

特徴:マユミと同じ。

メモ:本種は葉の裏面脈沿いに、先端にふくらみのある短毛が密生するものをいう。

Mallotus japonicus (L.f.) Müll.Arg.



稚樹



稚樹

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯中部

生育環境: 山地～海岸までの伐採跡地や崩壊地、山火事跡地、河川敷の荒地、耕作放棄地

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は楕円形から円形で、表面と縁に毛がある。本葉の若葉の両面と柄に白から赤の星状毛がある。星状毛は時間が経つと脱落して、脈沿いに散生する程度になる。新葉は赤い。

Albizia julibrissin Durazz.



稚樹



稚樹

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地の斜面の落葉広葉樹二次林内、林縁や土手

生活型: 落葉小高木

特徴: 葉の両面は無毛であるが縁に毛がある。

Aria alnifolia (Siebold et Zucc.) Decne.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地の斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 若葉の両面脈上に毛がある。

Aria japonica Decne.



稚樹

県内の分布: 丹沢、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 落葉高木

特徴: 葉の表面は濃緑色ではじめ毛が多いが、のちに脈上に毛が残る。裏面は和名のとおりに全面が綿毛で覆われ白色。

Cerasus incisa (Thunb.) Loisel.



実生



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根、小仏山地、大磯丘陵、相模原台地

森林帯区分:暖温帯中部～冷温帯

生育環境:山地・丘陵地の斜面～尾根、台地

生活型:落葉低木～小高木

特徴:子葉はラグビーボールを割ったような半楕円形で中央が厚い。葉の両面と柄に白色毛があり、裏面に光沢がある。蜜腺は葉身の基部につく。

Cerasus leveilleana (Koehne) H.Ohba



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地、多摩丘陵（稀）

森林帯区分: 暖温帯中部～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉はラグビーボールを割ったような半楕円体で中央が厚い。上胚軸から葉柄にかけて開出毛がある。蜜腺は葉柄上部につく。

Cerasus maximowiczii (Rupr.) Kom.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根の高所

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 落葉高木

特徴: マメザクラに似るが、本種は鋸歯の先端が明瞭な腺になる。葉の表面には短毛が散生し、裏面脈上に長伏毛がある。

Kerria japonica (L.) DC.



実生

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地～低地の樹林内、林縁

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は倒卵形で、本葉には不ぞろいの鋸歯がある。

Padus grayana (Maxim.) C.K.Schneid.



実生



実生

県内の分布: 全域 (三浦半島では稀) 森林帯区分: 暖温帯中部 ~ 冷温帯下部
生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面 生活型: 落葉高木
特徴: 子葉はラグビーボールを割ったような半楕円体で中央が厚い。蜜腺は葉身の基部につく。

Padus ssiori (F.Schmidt) C.K.Schneid.



稚樹



稚樹

県内の分布: 丹沢

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の湿潤な斜面

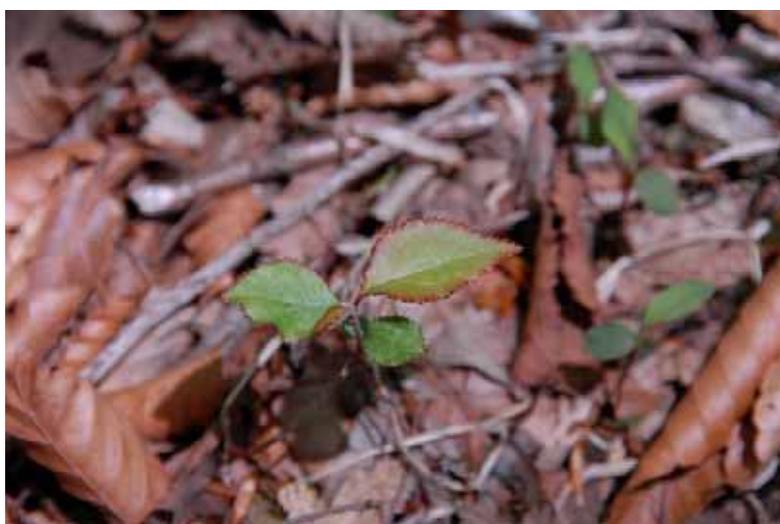
生活型: 落葉高木

特徴: 葉の柄は赤く、基部は心形、蜜腺は葉柄の上部につく。

Pourthiaea villosa (Thunb.) Decne. var. *villosa*



実生



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面の落葉広葉樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は長楕円形である。本葉の葉縁は赤褐色で鋭鋸歯がある。葉の裏面脈上と葉柄に毛がある。

Sorbus commixta Hedl.



稚樹



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面上部～尾根

生活型: 落葉高木

特徴: 胚軸は赤紫で、子葉の先端は浅くくぼみ半透明の突起がある。本葉の第一葉は三出複葉となる。

Stephanandra incisa (Thunb.) Zabel



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面の落葉広葉樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 上胚軸は赤褐色で有毛、子葉の先端は少しくぼむ。本葉には托葉がある。

Stephanandra tanakae Franch. et Sav.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の林縁、落葉広葉樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉の先は少しくぼみ、白緑の点がある。本葉に托葉がある。

Elaeagnus montana Makino



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面上部～尾根の樹林内や林縁

生活型: 落葉低木～小高木

特徴: 葉の表面には銀色または淡褐色の鱗状毛が生え、裏面には銀色の鱗状毛が一面に、赤褐色の鱗状毛がまばらに生える。

Elaeagnus multiflora Thunb.



稚樹

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面の落葉広葉樹二次林内や林縁

生活型: 落葉低木～小高木

特徴: 本葉の表面に銀色の鱗状毛がある。裏面には銀色の鱗状毛が一面に生え、赤褐色の鱗状毛がまばらに混じる。冬芽は赤褐色の鱗状毛に覆われる。

Rhamnus japonica Maxim. var. *decipiens* Maxim.



実生



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面上部～尾根の樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉の先端はややくぼむ。本葉は濃緑色で光沢がある。

メモ: 冬芽の芽鱗の先端は芒状^{のま}にのびる。

Ulmus laciniata (Trautv.) Mayr



稚樹

県内の分布: 丹沢

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の沢沿いや崖錐斜面下部

生活型: 落葉高木

特徴: ケヤキに似るが、葉の鋸歯は不ぞろいである。本葉の表面と裏面脈沿いに毛がある。

Zelkova serrata (Thunb.) Makino



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地の溪谷沿いや崖錐斜面、台地の斜面 生活型: 落葉高木

特徴: 子葉の先端はくぼむ。本葉は上胚軸の第一節と第二節まで十字対生状になる。

Aphananthe aspera (Thunb.) Planch.



実生



実生

県内の分布: 全域（丹沢、箱根の高所を除く） 森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部
生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面、自然堤防上 生活型: 落葉高木
特徴: 子葉は線形、上胚軸と葉柄、葉の両面脈沿いに毛がある。

Celtis jessoensis Koidz.



実生



実生

県内の分布: 丹沢(北部)、小仏山地

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の沢沿いや崖錐斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は倒心形で、胚軸に毛がある。上胚軸から葉柄にかけて毛が密生し、葉の両面脈沿いに短毛が散生する。

Celtis sinensis Pers. var. *japonica* (Planch.) Nakai

実生



実生

県内の分布: 全域(丹沢、箱根の高所を除く) 森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部
 生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面下部、低地、自然堤防上、海岸段丘
 生活型: 落葉高木

特徴: 子葉はエゾエノキに似て先端が二裂するが、基部は円形である。上胚軸と本葉の表面、葉縁に毛がある。成木の葉の鋸歯は先端から半分程度まであるが、実生の本葉の鋸歯は基部近くまでである。

Morus australis Poir.



実生



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地 ~ 低地の陽地、林縁

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は長楕円形で柄がほとんどない。本葉の基部は切形 ~ やや心形である。

葉柄から葉の両面脈沿いに開出短毛がある。

Boehmeria spicata (Thunb.) Thunb.



稚樹(真中の実生は推定イロハモミジ)

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯中部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面の林縁、湿った岩壁、スギ植林、林道法面

生活型: 落葉低木

特徴: 本葉の裏面脈沿いに白毛がある。

Castanea crenata Siebold et Zucc.



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 地下子葉性。本葉の裏面脈上に毛がある。稚樹段階までの葉は鋸歯が少ない。

Castanopsis sieboldii (Makino) Hatus. ex T.Yamaz.
et Mashiba



実生



稚樹

県内の分布：ほぼ全域（丹沢、箱根、小仏山地の上部を除く）

森林帯区分：暖温帯

生育環境：山地・丘陵地の尾根、台地の斜面上部 生活型：常緑高木

特徴：地下子葉性。本葉の裏面は茶褐色を帯びる。冬芽に茶褐色の毛がある。

ブナ

ブナ科

Fagus crenata Blume



実生



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の土壌の厚い斜面～尾根

生活型: 落葉高木

特徴: 地上子葉性。子葉は扇形で先が波状であり、本葉は第一節まで対生で、上胚軸と若葉の両面に毛がある。

Fagus japonica Maxim.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯下部

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 落葉高木

特徴: ブナに似るが、葉は黄緑色でうすく、葉の裏面脈上と縁に長軟毛があるのが特徴である。

メモ: ブナ科のなかではブナ属のみ地上子葉性である。

Quercus crispula Blume



実生



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根、小仏山地

生育環境:山地の斜面～尾根

特徴:地下子葉性。胚軸と葉の両面に毛がある。

森林帯区分:冷温帯

生活型:落葉高木

Quercus serrata Murray



実生



実生

県内の分布: 全域 (丹沢、箱根の最上部を除く)

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面、台地上

生活型: 落葉高木

特徴: 地下子葉性。胚軸に毛あり。本葉の若葉は両面に絹毛が密生する。

Quercus glauca Thunb.



実生



実生

県内の分布：ほぼ全域（丹沢、箱根の上部を除く）

森林帯区分：暖温帯～冷温帯下部

生育環境：山地・丘陵地の斜面上部～尾根、急傾斜地

生活型：常緑高木

特徴：地下子葉性。新葉は紅褐色を呈す。若葉の裏面は粉白色を帯びて脈沿いに毛がある。

Quercus myrsinifolia Blume



実生



稚樹

県内の分布: 全域（丹沢、箱根の上部を除く）

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面、台地上

特徴: 地下子葉性。本葉の鋸歯は不明瞭なことがある。

森林帯区分: 暖温帯

生活型: 常緑高木

Alnus firma Siebold et Zucc. var. *hirtella* Franch. et Sav.



稚樹



稚樹

県内の分布:主に丹沢、箱根

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の尾根、溪流沿いの河原、崩壊地、林道法面

生活型:落葉小高木

特徴:本葉の若葉は毛におおわれる。葉柄と葉の裏面脈沿いに毛がある。葉の基部に托葉があるのはカバノキ科樹木に共通の特徴である。

Alnus hirsuta (Spach) Turcz. ex Rupr. var. *hirsute*



実生



稚樹

県内の分布: 全域 (三浦半島を除く)

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の溪流沿いの攪乱地、崩壊地、林道法面、二次林

生活型: 落葉高木

特徴: 胚軸には褐色の毛がある。本葉は成葉と同じ葉形で托葉があり、葉柄から葉の表面、裏面脈沿いに毛がある。

メモ: ヤマハンノキは葉の裏面脈沿いに毛のないものである。

Betula grossa Siebold et Zucc.



実生



稚樹

県内の分布:主に丹沢、箱根

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の斜面、山火事跡

生活型:落葉高木

特徴:葉柄、葉の裏面脈上に毛あり。葉の基部に鋸歯は無い。

Carpinus cordata Blume



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の斜面中下部や沢沿い、崖錐斜面

生活型:落葉高木

特徴:上胚軸と裏面脈上に伏毛がある。

アカシデ

カバノキ科

Carpinus laxiflora (Siebold et Zucc.) Blume



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 新芽は紅色。本葉の裏面脈沿いに毛がある。

イヌシデ

カバノキ科

Carpinus tschonoskii Maxim.



実生



稚樹

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面、台地上

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉の基部はほこ形になり、胚軸から柄にかけて毛がある。

Corylus sieboldiana Blume



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根、小仏山地、多摩丘陵

森林帯区分:暖温帯～冷温帯

生育環境:山地・丘陵地の斜面の落葉広葉樹林内

生活型:落葉低木

特徴:本葉の両面と葉柄に毛がある。

Ostrya japonica Sarg.



実生



実生

県内の分布: 丹沢東部、小仏山地、多摩丘陵

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地の沢沿い、斜面～尾根

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉の基部はややほこ形になる。上胚軸と葉柄、葉の両面に毛と腺毛がある。本葉の縁は欠刻状となる。

Pterocarya rhoifolia Siebold et Zucc.



実生



実生

県内の分布: 丹沢、箱根（金時神社）

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の沢沿いや崖錐斜面下部

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は4裂に深く切れ込む。本葉の第一葉と第二葉は単葉で、それ以降順次複葉になる。

Tilia japonica (Miq.) Simonk.



実生



実生

県内の分布:主に丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の斜面～尾根

生活型:落葉高木

特徴:子葉の脈は基部で掌状、中間より先は羽状となり、葉身は中裂する。本葉の若葉には表面と葉柄に毛がある。

Edgeworthia chrysantha Lindl.



稚樹

県内の分布:主に丹沢、箱根

森林帯区分:暖温帯上部～冷温帯下部

生育環境:山地の土壌の厚い湿った斜面や緩やかな尾根の植林内

生活型:落葉低木

特徴:本葉は披針形または長楕円形で、裏面は白緑色。葉の両面に絹毛がある。

メモ:中国～ヒマラヤ原産。室町時代に渡来して、和紙の原料として広く栽培された。県内では明治時代に小田原に大蔵省造幣局（現国立印刷局小田原工場）ができた際に、紙幣用の和紙をとるために栽培されたようである。大正4年には足柄上郡だけで生産されていて、その量は約14.5tという記録がある。現在も山北町や松田町のスギ植林内で見られるのはその名残であろう。

Acer argutum Maxim.



稚樹

県内の分布: 丹沢、小仏山地（稀）

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 雌雄異株の落葉小高木

特徴: 葉の表面は細脈までくぼむ。

メモ: 丹沢の冷温帯に生育するカエデ類のなかではヒトツバカエデに次いで少ない部類である。

Acer capillipes Maxim.



実生



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 雌雄異株の落葉高木

特徴: 子葉は長楕円形で胚軸は赤い。成葉の裏面脈腋に水かき状の膜がある。

Acer carpinifolium Siebold et Zucc.



実生



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地の沢沿いや崖錐斜面下部

生活型: 雌雄異株の落葉小高木

特徴: 子葉は倒披針形で、本葉の基部は浅い心形になる。

Acer cissifolium (Siebold et Zucc.) K.Koch



実生



実生

県内の分布:主に丹沢、箱根、小仏山地 森林帯区分:暖温帯上部～冷温帯
生育環境:山地の斜面 生活型:雌雄異株の落葉高木
特徴:子葉は線形。上胚軸、葉柄、葉の両面に毛がある。若葉は赤褐色。

Acer diabolicum Blume ex K.Koch



実生



実生

県内の分布:主に丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分:暖温帯上部～冷温帯

生育環境:山地の斜面

生活型:雌雄異株の落葉高木

特徴:子葉は線形で、第一葉と第二葉は広卵形で低い鋸歯がまばらにある。

Acer micranthum Siebold et Zucc.



実生



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 雌雄異株の落葉小高木

特徴: 子葉は線形。本葉は三角形で縁は不規則に切れ込む。

メモ: コミネカエデとホソエカエデは丹沢や箱根に生育するが、今のところ県内の小仏山地では生育が確認されていない。

Acer palmatum Thunb.



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯中部

生育環境: 山地・丘陵地の溪谷沿いや崖錐斜面、台地の斜面

生活型: 雌雄同株の落葉高木

特徴: 子葉は広線形。本葉は三角形で縁が中裂する。

オニイタヤ

ムクロジ科

Acer pictum Thunb. subsp. *pictum* f. *ambiguum* (Pax)

H.Ohashi



実生



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部 ~ 冷温帯下部

生育環境: 山地の沢沿いや崖錐斜面

生活型: 雌雄同株の落葉高木

特徴: 子葉は線形で、本葉の裏面にわずかに開出毛がある。

メモ: 県内ではイトマキイタヤと標高 1,000m 付近で棲み分け、オニイタヤは標高 500 ~ 1000m に生育する。

Acer pictum Thunb. subsp. *savatieri* (Pax) H. Ohashi



実生



実生

県内の分布:主に丹沢

森林帯区分:冷温帯中上部

生育環境:山地の斜面、緩やかな尾根

生活型:雌雄同株の落葉高木

特徴:子葉は線形で、胚軸が赤い。本葉も最初は赤い。成木の葉は葉柄上部、脈腋に毛が密生する。



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯中部～冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 雌雄異株の落葉高木

特徴: 子葉は広線形で、展開したばかりの本葉の裏面脈腋には毛がない。成木の葉の裏面脈腋と葉脈には褐色の毛がある。

Acer shirasawanum Koidz.



実生



実生

県内の分布:丹沢、箱根

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の斜面、ゆるやかな尾根、ブナ林に多い

生活型:雌雄同株の落葉高木

特徴:本葉は掌状に深裂し基部が深い心形になる。イロハモミジの成木の葉に似るが、イロハモミジの実生の本葉は三角形で不規則な鋸歯をもつ。

Acer sieboldianum Miq.



稚樹



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地
生育環境: 山地・丘陵地の斜面～尾根
特徴: 葉柄に毛がある。

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯
生活型: 雌雄同株の落葉高木

Aesculus turbinata Blume



実生



実生

県内の分布: 丹沢、小仏山地
生育環境: 山地の沢沿いや崖錐斜面
特徴: 地下子葉性。本葉は深裂する。

森林帯区分: 冷温帯
生活型: 落葉高木

Rhus javanica L. var. *chinensis* (Mill.) T.Yamaz.



稚樹



稚樹

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地～低地の落葉広葉樹二次林、林縁、伐採跡地、河川敷、道路法面、
耕作放棄地

生活型: 落葉小高木

特徴: 本葉の第一葉から数枚は葉軸に翼がない。葉柄は赤く、若葉は葉の両面
と葉柄に毛が密生する。

Orixa japonica Thunb.



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の沢沿いや斜面下部の樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は長楕円形で基部は矢じり形となり微細鋸歯がある。本葉は楕円形で鈍鋸歯がまばらにある。ミカン科の特徴である油点がまじる。

オオバキハダ

ミカン科

Phellodendron amurense Rupr. var. *japonicum* (Maxim.)
Ohwi



実生



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地の土壌の厚い湿潤な斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は長楕円形で円鋸歯があり鋸歯の凹部に油点がある。本種はヤマウルシに似ているが、油点があるので区別できる。

Zanthoxylum ailanthoides Siebold et Zucc. var.
ailanthoides



実生



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯下部

生育環境: 山地 ~ 低地の攪乱地、崩壊地、伐採跡地、河原

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は長楕円形。本葉の葉軸にトゲがあり、小葉には細かい鈍鋸歯がある。

Zanthoxylum piperitum (L.) DC.



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地～低地の落葉広葉樹二次林内、林縁、草原

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は倒卵形で縁は円鋸歯となっている。子葉、本葉の鋸歯の凹部には油点がある。

Benthamidia japonica (Siebold et Zucc.) H.Hara



実生



稚樹

県内の分布:主に丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分:暖温帯上部～冷温帯

生育環境:山地・丘陵地の斜面～尾根

生活型:落葉高木

特徴:子葉は長楕円形で、本葉の先は尾状にのびる。

Cornus macrophylla Wall.



実生



稚樹

県内の分布: ほぼ全域 (丹沢の上部を除く) 森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯下部
生育環境: 山地・丘陵地の斜面中下部 生活型: 落葉高木
特徴: ミズキと似るが、本葉が対生に出ることが本種の特徴である。

Swida controversa (Hemsl. ex Prain) Soják



実生



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面下部、崖錐斜面、台地・低地

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は楕円形で、本葉第一葉は長楕円形。本種の葉序は互生のため、子葉の後に本葉が一枚でることがクマノミズキと異なる。

Deutzia crenata Siebold et Zucc.



稚樹



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の林縁、草原、川原、林道法面

生活型: 落葉低木

特徴: 本葉は対生で、両面に星状毛がある。

Deutzia scabra Thunb.



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯中部

生育環境: 山地・丘陵地の乾燥した斜面、林縁、崖地、林道法面

生活型: 落葉低木

特徴: 葉は対生で両面に星状毛があることはウツギと同じであるが、本種は葉が楕円形で主脈と側脈が表面でくぼみ、裏面に突出することが特徴である。

Hydrangea involucrata Siebold



稚樹



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯中部～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の沢沿いや斜面下部、湿った岩壁、林道法面、スギ植林内

生活型: 落葉低木

特徴: 葉柄、葉の両面に短毛が密生する。

Hydrangea scandens (L.f.) Ser.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯下部

生育環境: 山地の沢沿いや斜面下部、林道法面、スギ植林内

生活型: 落葉低木

特徴: 本葉は対生で、表面に光沢がある。裏面脈腋には白毛が密生する。

Camellia sinensis (L.) Kuntze



稚樹

県内の分布: 全域(丹沢、箱根の高所を除く)

森林帯区分: 暖温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の樹林内

生活型: 常緑低木

特徴: 地下子葉性。本葉の表面は濃緑色で縁にとがった細鋸歯がある。

メモ: 奈良時代に伝わり、鎌倉時代以降に盛んに栽培されるようになった。果実が鳥や動物に好んで食べられるのか、暖地の林内には普通にある。

Stewartia serrata Maxim.



実生



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の湿った斜面やゆるやかな尾根

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は楕円形で、胚軸は赤みを帯びる。本葉の両面と葉柄に毛がある。

Ardisia japonica (Thunb.) Blume



稚樹



稚樹

県内の分布: ほぼ全域 (丹沢と箱根の高所を除く) 森林帯区分: 暖温帯
生育環境: 山地 ~ 低地の樹林内 生活型: 常緑小低木
特徴: 若葉は茶褐色。地上茎と若葉に淡褐色の腺毛がある。地下茎は這う。

Pterostyrax hispida Siebold et Zucc.



実生



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

生育環境: 山地の沢沿い、斜面下部、崩壊地

特徴: 子葉は楕円形で、本葉の縁に腺で終わる鋸歯がある。

森林帯区分: 冷温帯

生活型: 落葉高木

Styrax japonica Siebold et Zucc.



実生



実生

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面、台地上、低地

生活型: 落葉小高木

特徴: 子葉は楕円形で縁に毛がある。本葉の若葉では表面に短毛が散生し裏面に星状毛があるが、のちに落ちる。

Styrax obassia Siebold et Zucc.



実生



実生

県内の分布: 丹沢、小仏山地

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の沢沿い、斜面下部

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は楕円形～円形である。本葉は表面脈上に毛が散生し、裏面には毛が密生する。葉の縁に不規則な歯状の鋸歯がある。

Actinidia kolomikta (Maxim. et Rupr.) Maxim.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根の落葉広葉樹林内、林縁

生活型: 落葉つる性木本

特徴: 葉の両面と脈上、葉柄に軟毛がある。成木と同様に葉の基部は浅い心形になる。

Clethra barbinervis Siebold et Zucc.



稚樹



稚樹

県内の分布:主に丹沢、箱根、小仏山地、多摩丘陵

森林帯区分:暖温帯中部～冷温帯

生育環境:山地・丘陵地の斜面～尾根、岩地、林道法面

生活型:落葉小高木

特徴:葉の両面脈上に毛を散生する。

Enkianthus campanulatus (Miq.) G.Nicholson



稚樹



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の斜面上部～尾根の落葉広葉樹林内、岩地、風衝地

生活型:落葉低木

特徴:葉柄は赤みを帯びる。葉の表面に毛が散生し、裏面脈上に毛が多い。葉縁に微鋸歯がある。

アセビ

ツツジ科

Pieris japonica (Thunb.) D.Don ex G.Don subsp. *japonica*



実生

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面上部、尾根

生活型: 常緑低木

特徴: 子葉は倒披針形で、本葉は数節まで対生になる。

シロヤシオ(ゴヨウツツジ)

ツツジ科

Rhododendron quinquefolium Bisset et S.Moore



稚樹



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根(金時山)

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の斜面上部、尾根の樹林内、岩地

生活型:落葉低木

特徴:葉の両面主脈上に毛がある。葉の縁は赤褐色で細かい毛が密生する。

Rhododendron wadanum Makino



稚樹



稚樹

県内の分布:丹沢、箱根

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の斜面上部～尾根の落葉広葉樹林内、岩地

生活型:落葉低木

特徴:葉の裏面に白毛が散生する。

Aucuba japonica Thunb.



実生



稚樹

県内の分布：ほぼ全域（丹沢と箱根の高所を除く）

森林帯区分：暖温帯

生育環境：山地～低地のやや暗い樹林内

生活型：常緑低木

特徴：子葉は楕円形で、本葉の縁に浅い鋸歯がまばらにある。

Fraxinus lanuginosa Koidz.



実生



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地、多摩丘陵

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地の斜面～尾根

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は広線形で、本葉の第一葉は単葉である。

Fraxinus longicuspis Siebold et Zucc.



稚樹

県内の分布: 丹沢、小仏山地、多摩丘陵、県央部

森林帯区分: 暖温帯中部～冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 小葉に短い柄がある。

Fraxinus platypoda Oliv.

実生



実生

県内の分布: 丹沢

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の沢沿いや崖錐斜面

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は楕円形でマユミの葉質に似ている。本葉第一葉は三出複葉からなる。

新葉では小葉や葉柄の基部は赤みを帯びる。

Fraxinus sieboldiana Blume



稚樹

県内の分布:丹沢、小仏山地、大磯丘陵、多摩丘陵、三浦半島

森林帯区分:暖温帯～冷温帯下部

生育環境:山地・丘陵地・台地の斜面

生活型:落葉小高木

特徴:小葉の縁に鋸歯がないか、あっても低く不明瞭である。葉の裏面脈上と葉軸に毛がある。

Ligustrum lucidum Aiton



実生

県内の分布: 県東部から南部の低標高地

森林帯区分: 暖温帯中下部

生育環境: 丘陵地・台地・低地の樹林内

生活型: 常緑小高木

特徴: 子葉は広楕円形で、胚軸は赤みを帯び、毛がある。本葉の先端はとがる。

メモ: 中国原産。公園等に植栽されたものから鳥散布により県内の低標高域に広がっている。

Ligustrum tschonoskii Decne.



実生



実生

県内の分布:主に丹沢、箱根

森林帯区分:暖温帯上部～冷温帯

生育環境:山地の斜面の樹林内

生活型:落葉低木

特徴:子葉は楕円形で、上胚軸と本葉の縁に毛がある。葉の先端は鋭形、基部はくさび形。

Osmanthus heterophyllus (G.Don) P.S.Green



実生



実生

県内の分布: ほぼ全域 (丹沢と箱根の高所を除く)

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地の斜面の樹林内

生活型: 常緑小高木

特徴: 子葉は長楕円形で、本葉は中裂し鋸歯の先端が針状にのびる。

Callicarpa japonica Thunb.



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地・台地の落葉広葉樹林内、林縁

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は長楕円形。本葉の表面に短毛が、裏面の葉身基部から葉柄にはわずかに微細な星状毛がある。

Clerodendrum trichotomum Thunb.



稚樹



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯中部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の林縁、伐採跡地、耕作放棄地、海岸

生活型: 落葉小高木

特徴: 地下子葉性。本葉の裏面に腺点があり、両面の脈上と縁には毛がある。

クサギ特有のにおいあり。

Helwingia japonica (Thunb.) F.Dietr.



実生



稚樹

県内の分布: ほぼ全域 (沖積低地を除く)

林帯区分: 暖温帯中部 ~ 冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面下部の樹林内

生活型: 雌雄異株の落葉低木

特徴: 子葉はゴム質で腺点のようなものがある。本葉の鋸歯は^{のぎ}芒状。葉の表面の主脈と側脈はくぼむ。裏面は光沢のある緑白色。

Chengiopanax sciadophylloides (Franch. et Sav.)

C.B.Shang et J.Y.Huang



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の斜面上部～尾根の樹林内

生活型: 落葉高木

特徴: 子葉は楕円形で、本葉の第一葉は三出複葉になる。小葉には柄があり、表面脈上に立毛、裏面脈沿いに縮毛が散生する。

Eleutherococcus spinosus (L.f.) S.Y.Hu



稚樹

県内の分布: ほぼ全域 (丹沢の上部を除く)

森林帯区分: 暖温帯 ~ 冷温帯下部

生育環境: 山地・丘陵地・台地の斜面の樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 本葉は葉の縁が重鋸歯となる。オカウコギに似るが本種では小葉の大きさが不ぞろいとなる。

Eleutherococcus trichodon (Franch. et Sav.) H. Ohashi



実生



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、逗子・鎌倉

森林帯区分: 暖温帯中部～冷温帯

生育環境: 山地の樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は楕円形で基部はくさび形。本葉の第一葉は掌状の単葉か三出複葉になる。葉柄と小葉の表面主脈上にトゲがある。葉縁は欠刻状重鋸歯となる。

Kalopanax septemlobus (Thunb.) Koidz.



稚樹



稚樹

県内の分布: ほぼ全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の斜面、台地・平地

生活型: 落葉高木

特徴: 葉縁に鋭鋸歯がある。

メモ: 丹沢のブナ林で見られるのは変種のケハリギリである。

Viburnum erosum Thunb.



実生



稚樹

県内の分布：ほぼ全域

森林帯区分：暖温帯～冷温帯

生育環境：山地・丘陵地・台地のやや乾燥した落葉広葉樹林内

生活型：落葉低木

特徴：子葉は披針形。上胚軸から葉柄に開出毛が密生し、本葉の両面脈上に長毛がある。葉の表面に光沢がある。

Viburnum sieboldii Miq.



稚樹

県内の分布: 丹沢西部、箱根、県央南部、多摩丘陵

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯下部

生育環境: 山地の斜面の樹林内、林縁、湿地の縁 生活型: 落葉小高木

特徴: 本葉は倒卵形から楕円形で、縁に鈍鋸歯がある(葉身基部には鋸歯がない)。

葉の裏面脈上に毛が散生する。枝葉はゴマのにおいがする。

メモ: 県内では箱根芦ノ湖周辺に多いが、他では稀である。

オオミヤマガマズミ

レンプクソウ科

Viburnum wrightii Miq. var. *stipellatum* Nakai



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根

森林帯区分: 冷温帯

生育環境: 山地の尾根筋のやや乾燥した樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 子葉は広披針形である。本葉の表面に短毛と分岐毛、裏面脈沿いと葉柄に長絹毛がある。

メモ: 葉縁の鋸歯はミヤマガマズミよりやや大きくとがる。

Abelia spathulata Siebold et Zucc.



稚樹

県内の分布: 丹沢、箱根、小仏山地、大磯丘陵、三浦半島

森林帯区分: 暖温帯上部～冷温帯

生育環境: 山地・丘陵地の落葉広葉樹林内

生活型: 落葉低木

特徴: 葉の両面の脈上に毛が多い。葉の基部を除いて不ぞろいの鋸歯がある。

Lonicera japonica Thunb.



実生



稚樹

県内の分布: 全域

森林帯区分: 暖温帯～冷温帯

生育環境: 山地～低地の樹林内、林縁、草原

生活型: 半落葉性のツル性木本

特徴: 子葉は広線形で胚軸は赤褐色を呈す。子葉の裏は赤紫色である。本葉の両面と縁に毛がある。

Weigela decora (Nakai) Nakai



稚樹

県内の分布:主に丹沢、箱根

森林帯区分:冷温帯

生育環境:山地の林縁、溪流沿い、川原、林道法面

生活型:落葉小高木

特徴:葉の裏面主脈上に斜上する毛が密生する。

参考文献

- 浅野貞夫 (1995) 原色図鑑芽ばえとたね. 280pp, 全国農村教育協会, 東京.
- 馬場多久男 (1999) 葉でわかる樹木. 396pp, 信濃毎日新聞社, 長野.
- 岩瀬徹・大野啓一 (2004) 写真で見る植物用語. 189pp, 全国農村教育協会, 東京.
- 神奈川県農政部林務課 (編) (1974) 神奈川の林政史. 963pp, 神奈川県農政部林務課, 神奈川.
- 神奈川県自然環境保全センター (2007) 神奈川県溪畔林整備指針. 55pp, 神奈川県自然環境保全センター, 神奈川.
- 神奈川県植物誌調査会 (編) (2001) 神奈川県植物誌 2001. 1580pp, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 神奈川.
- 前橋営林局計画課 (編) (1991) 有用広葉樹の稚幼樹の見分け方. 128pp, 社団法人全国林業改良普及協会, 東京.
- 牧野富太郎 (著)・小野幹雄・大場秀章・西田誠 (改訂増補編) (1989) 改訂増補牧野新日本植物図鑑. 1453pp, 北隆館, 東京.
- 正木隆 (編) (2008) 森の芽生えの生態学. 258pp, 文一総合出版, 東京.
- 大場秀章 (編) (2009) 植物分類表. 513pp, アボック社. 神奈川.
- 清水建美 (2001) 図説植物用語事典. 323pp, 八坂書房, 東京.
- 谷本丈夫 (1990) 広葉樹施業の生態学. 245pp, 創文, 東京.

参考 URL

- ・BG Plants 和名・学名インデックス (YList)
http://bean.bio.chiba-u.jp/bgplants/ylist_main.html
- ・独立行政法人森林総合研究所四国支所の芽ばえ図鑑
<http://www.ffpri-skk.affrc.go.jp/mebaezukan/index.html>
- ・大阪府立大学大学院・農学生命科学研究科 中村彰宏さん製作の樹木実生図鑑
<http://rosa.envi.osakafu-u.ac.jp/Sd-dbase/main.html>

種名索引 (五十音順)

| 種名 | ページ 当年生実生 | 種名 | ページ 当年生実生 |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| アオキ | 110 | ケアオダモ | 111 |
| アオダモ | 111 | ケヤキ | 48 |
| アカシデ | 66 | ケヤマハンノキ | 63 |
| アカメガシワ | 30 | コアカソ | 53 |
| アサダ | 69 | コクサギ | 87 |
| アサノハカエデ | 73 | コゴメウツギ | 42 |
| アズキナシ | 32 | コシアブラ | 121 |
| アセビ | 107 | コナラ | 59 |
| アブラチャン | 15 | コハウチワカエデ | 84 |
| アラカシ | 60 | コバノガマズミ | 125 |
| イトマキイタヤ | 81 | コブシ | 14 |
| イヌシデ | 67 | ゴマキ (ゴマギ) | 126 |
| イヌブナ | 57 | コミネカエデ | 78 |
| イロハモミジ | 79 | ゴヨウツツジ | 108 |
| ウツギ | 94 | ゴンズイ | 24 |
| ウラジロノキ | 33 | サラサドウダン | 106 |
| ウリハダカエデ | 82 | サワグルミ | 70 |
| ウワミズザクラ | 38 | サワシバ | 65 |
| エゴノキ | 102 | サンショウ | 90 |
| エゾエノキ | 50 | シウリザクラ | 39 |
| エノキ | 51 | シオジ | 113 |
| オオイタヤメイゲツ | 83 | シキミ | 12 |
| オオバアサガラ | 101 | シナノキ | 71 |
| オオバキハダ | 88 | シラカシ | 61 |
| オオミヤマガマズミ | 127 | シロヤシオ | 108 |
| オニイタヤ | 80 | スイカズラ | 129 |
| オヒョウ | 47 | スダジイ | 55 |
| ガクウツギ | 97 | タブノキ | 17 |
| カジカエデ | 77 | タマアジサイ | 96 |
| カスミザクラ | 35 | チドリノキ | 75 |
| カナウツギ | 43 | チャノキ | 98 |
| カマツカ | 40 | ツクバネウツギ | 128 |
| カラスザンショウ | 89 | ツタ | 23 |
| カントウマユミ | 29 | ツノハシバミ | 68 |
| キブシ | 26 | ツルウメモドキ | 27 |
| クサギ | 119 | トウゴクミツバツツジ | 109 |
| クマノミズキ | 92 | トウネズミモチ | 115 |
| クリ | 54 | トチノキ | 85 |
| クロウメモドキ | 46 | ナツグミ | 45 |
| クロモジ | 16 | ナツツタ | 23 |

| 種名 | ページ | 当年生実生 | 種名 | ページ | 当年生実生 |
|-----------|-----|-------|----------|-----|-------|
| ナナカマド | 41 | | ミツデカエデ | 76 | |
| ニシキウツギ | 130 | | ミツバアケビ | 19 | |
| ヌルデ | 86 | | ミツバウツギ | 25 | |
| ネムノキ | 31 | | ミツマタ | 72 | |
| ハクウンボク | 103 | | ミヤマイボタ | 116 | |
| ハナイカダ | 120 | | ミヤマウコギ | 123 | |
| ハリギリ | 124 | | ミヤマザクラ | 36 | |
| ヒイラギ | 117 | | ミヤマハハソ | 21 | |
| ヒイラギナンテン | 20 | | ミヤママタタビ | 104 | |
| ヒコサンヒメシャラ | 99 | | ミヤマヤシャブシ | 62 | |
| フサザクラ | 18 | | ムクノキ | 49 | |
| ブナ | 56 | | ムラサキシキブ | 118 | |
| ホオノキ | 13 | | ヤブコウジ | 100 | |
| ホソエカエデ | 74 | | ヤマウコギ | 122 | |
| マメグミ | 44 | | ヤマグルマ | 22 | |
| マメザクラ | 34 | | ヤマグワ | 52 | |
| マユミ | 28 | | ヤマトアオダモ | 112 | |
| マルバアオダモ | 114 | | ヤマハンノキ | 63 | |
| マルバウツギ | 95 | | ヤマブキ | 37 | |
| ミズキ | 93 | | ヤマボウシ | 91 | |
| ミズナラ | 58 | | ユモトマユミ | 29 | |
| ミズメ | 64 | | リョウブ | 105 | |

科名の新旧対応表

| この図鑑で掲載した種 | マバリー体系* (新) | エングラ体系 (旧) |
|----------------------|-------------|------------|
| シキミ属Illiciumの種 | マツブサ科 | シキミ科 |
| ムクノキ属Aphanantheの種 | アサ科 | ニレ科 |
| エノキ属Celtisの種 | アサ科 | ニレ科 |
| シナノキ属Tiliaの種 | アオイ科 | シナノキ科 |
| カエデ属Acerの種 | ムクロジ科 | カエデ科 |
| トチノキ属Aesculusの種 | ムクロジ科 | トチノキ科 |
| ウツギ属Deutziaの種 | アジサイ科 | ユキノシタ科 |
| アジサイ属Hydrangeaの種 | アジサイ科 | ユキノシタ科 |
| ヤブコウジ属Ardisiaの種 | サクラソウ科 | ヤブコウジ科 |
| アオキ属Aucubaの種 | ガリア科 | ミズキ科 |
| ムラサキシキブ属Callicarpaの種 | シソ科 | クマツツラ科 |
| クサギ属Clerodendrumの種 | シソ科 | クマツツラ科 |
| ハナイカダ属Helwingiaの種 | ハナイカダ科 | ミズキ科 |
| ガマズミ属Viburnumの種 | レンブクソウ科 | スイカズラ科 |

*マバリー体系：分子系統学の立場から提案された見解を取り入れて構築されたもの。

作成・編集

神奈川県自然環境保全センター研究連携課

編集協力

支倉千賀子（アトリエ・コナン）

イラスト（用語図解）

長澤展子（財団法人神奈川県公園協会）

写真撮影

神奈川県自然環境保全センター研究連携課

田村 淳

神奈川県広葉樹実生図鑑

2011年3月発行

発行 神奈川県自然環境保全センター

印刷 ㈱コスモプリント



神奈川県 自然環境保全センター
〒243-0121 厚木市七沢657 電話046(248)0321